

- **超高速インターネット衛星 WINDS(ウインズ)の愛称募集について**

- 平成19年6月26日

宇宙航空研究開発機構(JAXA)と情報通信研究機構(NICT)は、平成19年度(2007年度)冬期の打上げに向けて、「超高速インターネット衛星 WINDS(ウインズ:Wideband InterNetworking engineering test and Demonstration Satellite)」の開発を共同で行なっています。この衛星に対して広く皆様に親しみを持っていただくため、人工衛星の愛称を募集いたしますのでお知らせいたします。

(参考) WINDSのキャッチフレーズ

衛星を用いた新たなインターネット社会

～「いつでも、どこでも、誰でも」必要な情報が得られる社会に～

インターネットで高画質映像や動画を見ることのできる便利な社会になりました。この便利な環境を「いつでも、どこでも、誰でも」使えるようにするため、現在、国、地方、民間が一体となって取り組んでいます。

そのためには、

- 突然の災害時に(いつでも)対応できる丈夫な通信
- 現在、通信が不便な地域に(どこでも)通じる快適な通信

の実現が必要となります。

その最初のステップが、超高速インターネット衛星(WINDS)です。

WINDSは、宇宙と地上のネットワークをつなぎ、衛星を使った超高速・大容量の通信技術を確認することとしています。

【募集要領】

「超高速インターネット衛星 WINDS(ウインズ)」にふさわしい愛称を付けてください。

1. 募集期間 平成19年6月26日(火)～8月26日(日)
(はがきの場合は、8月26日(日)消印有効)

2. 応募条件

- (1) ひらがな、もしくはカタカナであること。
- (2) 衛星の内容をイメージできること。
- (3) 発音しやすいこと。
- (4) ローマ字表記しても読みやすいこと。

宇宙航空研究開発機構 広報部

〒100-8260 東京都千代田区丸の内1-6-5 丸の内北口ビルディング

Tel. 03-6266-6413～7 Fax. 03-6266-6910

3. 応募方法

インターネット又ははがき、JAXAの各事業所(一部除く)、NICT本部で応募することができます。

●インターネットによる応募

<https://www.boshu-jaxa.jp/winds/>

●はがきによる応募

必要事項を明記の上、以下の宛先まで郵送してください。

(宛先) 〒100-0004

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル7階

財団法人日本宇宙フォーラム WINDS(ウインズ) 愛称募集キャンペーン事務局

(必要事項)

- 「超高速インターネット衛星 WINDS(ウインズ)」の愛称(ひらがな、もしくはカタカナ)
- 氏名
- 郵便番号及び住所
- 電話番号
- 愛称をつけた理由(任意)
- 年代(任意)
- 性別(任意)
- メールアドレス(任意)

※ ご応募いただきました個人情報につきましては、JAXAにて管理し、愛称募集の目的のみに使用します。法令などにより開示を求められた場合を除き、個人情報をご本人の同意を得ることなく募集業務に関与する者以外の第三者に開示することはありません。

4. 選考

商標上支障のない応募数上位案から、愛称1点を決定いたします。

5. 発表時期

10月上旬頃、JAXA、NICTのプレスリリース及びホームページ等で皆様にお知らせいたします。

6. 選ばれた愛称ご提案者への特典

- 種子島宇宙センターでのWINDS(ウインズ)打上げ見学へペアでご招待
(選定愛称ご提案者の中から抽選で1名をペアでご招待)
- 賞状
(選定愛称ご提案者全員に、後日送付)

※ ご招待する当選者は、ご提案者本人を含む2名様(日本国内居住の方)とさせていただきます。日程(2泊3日予定)その他の詳細につきましては、当選通知とあわせてお知らせいたします。また、当選者名はJAXA、NICTのプレスリリース及びホームページ等で公表させていただきます。

※ 特典(種子島ご招待)に係る権利の譲渡は、不可とさせていただきます。

7. 応募愛称の取り扱い

● 応募者は、一切の権利(著作権法第27条及び第28条に定められる権利を含む)を無償にて主催者に譲渡するものとします。

● 応募者は、応募愛称に関して著作者人格権の行使をしないものとします。

● 応募者は、応募にあたって第三者の権利を侵害しないように十分に配慮してください。

● 愛称使用にかかる一切の権利は、主催者が保有するものとします。

<キャンペーン事務局>

〒100-0004

東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル7階

財団法人日本宇宙フォーラム WINDS(ウインズ)愛称募集キャンペーン事務局

TEL:03-5200-1309(受付:平日9:15~17:30)

(参考)別紙 主な衛星の愛称一覧

別紙

主な衛星の愛称一覧

技術開発・試験衛星	通信放送衛星	地球観測衛星	地球周辺観測衛星	月・惑星探査機	天文観測衛星
おおすみ	さくら	うめ	しんせい	すいせい	たいよう
たんせい	ゆり	ひまわり	でんぱ	ひてん	はくちょう
きく	あやめ	あじさい	きょっこう	はごろも	ひのとり
さきがけ	ふじ	もも	じきけん	のぞみ	てんま
じんだい	* かけはし	ふよう	おおぞら	はやぶさ	ぎんが
おりづる	こだま	* みどり	あけぼの	* かぐや	* ようこう
みょうじょう	きらり	* だいち			あすか
りゅうせい					はるか
* おりひめ・ひこぼし					すざく
つばさ					あかり
れいめい					ひので

* は、一般公募によるもの

は、現在運用中の衛星

<衛星の目的と愛称例>

- おりひめ・ひこぼし 技術試験衛星VII型(ETS-VII)
2機の衛星から構成され、将来の宇宙活動において必要なランデブ・ドッキング技術や宇宙用ロボット技術を習得することを目的とした衛星。
- かけはし 通信放送技術衛星(COMETS)
静止軌道上の中継衛星を経由して、低高度の周回軌道上にある観測衛星などと、地上にある通信局との通信を中継する衛星間通信技術や、高度衛星放送技術及び高度移動体衛星通信技術の新技术などの実験・実証を行なうことを目的とした衛星。
- みどり 地球観測プラットフォーム衛星(ADEOS)
地球の温暖化、オゾン層の破壊、熱帯雨林の減少、異常気象の発生等の環境変化に対応した全地球規模の観測データを取得し、国際協力による地球環境監視に役立てるとともに、将来型衛星の開発に必要な技術(プラットフォーム技術)と、地球観測などの衛星データの通信技術の開発などを目的とした衛星。
- こだま データ中継技術衛星(DRTS)
通信衛星の一種で、静止軌道上に配置され、中～低高度(300～1000キロメートル)を周回する宇宙機(衛星など)と地上局との通信を中継する衛星。
- きらり 光衛星間通信実験衛星(OICETS)
将来、重要となる衛星同士のレーザー光による通信システムを軌道上で実験することを目的とした衛星。
- だいち 陸域観測技術衛星(ALOS)
地図作製、地域観測、災害状況把握、資源探査という4つのミッションをもち、高分解能の陸域観測データを全地球の規模で収集することを目的とした衛星。